



関西最大級!! 阪神高速大和川線

泥土圧式シールドマシン (φ12.47m) が完成しました

阪神高速大和川線 (全長約 9.7 km) は、「大阪都市再生環状道路」の一部を形成する路線であり、現在鋭意工事を進めています。

このたび路線の中心部分にあたる区間延長約 2.0km (往復約 4.0km) を施工する泥土圧式シールドマシンが完成することとなりました。

今回製作しました泥土圧式シールドマシンは、直径が 12.47m (4階建てビル相当の大きさ) と関西圏で最大級のスケールになっております。また、カッターの複数箇所からシェービングクリームのような気泡材を注入できる仕組みになっており、従来の加泥材を注入する場合に比べ掘削時に発生する建設汚泥 (産業廃棄物) の量を 1 割程度低減することが可能となります。

